

## 令和4年度 共同運航実習船「翔洋丸」第2次遠洋航海実習①' (R5.01.18)

大分県大在港に入港し、大分県立科学高校の専攻科生と教員が乗船した後、餌を積み込んで生徒は船内での実習や学習に励みながら神奈川県三崎港に入港しました。三崎では、対面式や清水の積み込みを行いました。これから太平洋を目指して、出港します。



餌の積み込み

乗組員や専攻科生と協力しながら、保冷車から船内の魚倉 (-30°C) に餌を運びました。



乗組員との対面式

船長や機関長など、翔洋丸で働いている乗組員に挨拶し、船長から乗船を許可されました。



機関当直①

モニターを見ながらエンジン温度や圧力を機関日誌に記入しました。



航海当直①

船橋で周囲の安全確認や船位の記入、気象海象の記録を行います。船酔いはまだ大丈夫です。



船内学習の時間

学校からの課題に取り組んでいます。課題もたくさん出ているため、みんな一生懸命頑張っています。



食事の時間

本日の夕食は“さぬきうどん”でした。いなり寿司と巻き寿司も付いています。